

折に触れ 四字熟語

NO. 150 〔憂来無方〕 ゆうらい むほう

< 意味 > 心配事はいつ、どこからやって来るかわからないということ。「憂いの来たる方無し」と訓読する。

出典：『文選』魏文帝「善哉行」

語釈：「行」は方向。

一言：去年の暮れあたり、まさか新型コロナウイルスが世界中でこんなに猛威をふるうなんて思ってもいませんでした。

参照文献：岩波書店「四字熟語辞典」